

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 5 年 10 月 5 日 (2023.10.5)

【公開番号】 特開 2023-121336 (P2023-121336A)
【公開日】 令和 5 年 8 月 31 日 (2023.8.31)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2023-164
【出願番号】 特願 2022-24617 (P2022-24617)
【国際特許分類】
A 63 F 5/04 (2006.01)
【F I】

10

A 63 F 5/04 611 A
A 63 F 5/04 699

【手続補正書】
【提出日】 令和 5 年 9 月 27 日 (2023.9.27)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

光による演出を行うための発光演出装置を備え、

前記発光演出装置は、

複数の発光体と、

前記複数の発光体に対面する入射面と、当該入射面から入射した光を前方に向けて出射する出射面とを有する導光部材とを含み、

前記導光部材には、前記入射面側から前記出射面側に向かって延び、前記入射面を分割する複数のスリットが設けられており、

30

前記導光部材は、前記スリットにより区切られた複数の入射部を有しており、

前記入射面におけるスリットの幅は、前記入射面における入射部の幅よりも小さい、遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0002
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【0002】

従来の遊技機において、光を演出に用いるものが提案されている（例えば、特許文献 1 参照）。

40

【手続補正 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0004
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【0004】

しかしながら、このような遊技機では、光演出に改善の余地があった。

【手続補正 4】
【補正対象書類名】 明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明は、好適に光演出を行うことができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

10

上記目的を達成するために、本実施形態に係る遊技機によれば、以下のような構成の遊技機を提供することができる。

光による演出を行うための発光演出装置を備え、

前記発光演出装置は、

複数の発光体と、

前記複数の発光体に対面する入射面と、当該入射面から入射した光を前方に向けて出射する出射面とを有する導光部材とを含み、

前記導光部材には、前記入射面側から前記出射面側に向かって延び、前記入射面を分割する複数のスリットが設けられており、

20

前記導光部材は、前記スリットにより区切られた複数の入射部を有しており、

前記入射面におけるスリットの幅は、前記入射面における入射部の幅よりも小さい、遊技機。

このような構成によれば、出射面において光り分けを可能としつつ、粒感を抱かせずに一体感のある光演出を行うことができる。

30

40

50